



令和元年度 北上小学校区 第2回地域コミュニティ連絡会のまとめ

作成：三島市役所 地域協働・安全課 きずなづくり推進室（TEL：055-983-2708）

11月5日（火）に開催された「令和元年度北上小学校区第2回地域コミュニティ連絡会」にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。当日のご発言やご意見をまとめた資料ができましたので、送付いたします。（三島市のホームページにも掲載しています）

なお、アンケートに記載してありました『地域支え合い会議』のご案内につきましては、地域包括ケア推進課より送付いたします。

■開催概要■

日 時	令和元年 11 月 5 日（火） 19:00～20:40		
会 場	北上文化プラザ		
参加団体	芙蓉台自治会 萩町内会 徳倉第5自治会 徳倉第6町内会 しらゆり幼稚園	北上小学校 北上小学校 PTA 北上中学校 スクールガード 学校支援地域本部	体育振興会 徳倉八乙女会 三島市社会福祉協議会 北上地区地域包括支援センター 保護司会 出席者：18名

■次第■

19:00

開会・市長あいさつ

1 「コミュニティ連絡会について」

2 「各団体からの情報発信」

3 「現在の状況と事例発表」

4 「ワークショップ」

5 「アンケート記入」



20:45

市長あいさつ・閉会

「みんなが繋がるまちづくり～笑顔あふれる地域の未来のために～」のまとめ

今回の連絡会の全体のテーマである「みんなが繋がるまちづくり～笑顔あふれる地域の未来のために～」を元に「三世代交流・居場所の活用」及び「見守りのある地域づくりに向けて」のうち、各参加者が希望するテーマを1つ選択し、テーブルごとに意見交換をしました。

意見交換の結果の概要は次ページ以降に掲載しています。

	三世代交流・居場所の活用
	見守りのある地域づくりに向けて



■グループ別のまとめ

1グループ

テーマ:見守りのある地域づくりに向けて

■地域の情報を共有

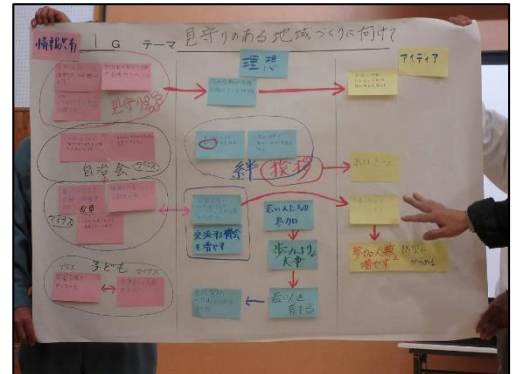
- ・良い点：見守り活動が熱く、朝6時半から活動してくれている。
自治会活動のハードルを上げないので良い。
子どもたちへ学習支援を行っている。
- ・悪い点：若い人が自治会活動に参加していない。
子ども会への入会者が少ない。

■理想の目指す地域

- ・自治会を今後も続けていきたい。
- ・あいさつを第一に、あいさつから始める。若い人があいさつをしてくれることで、話のきっかけになる。
- ・運動会や公園で気軽にBBQができるようにする。

■具体的なアイデア

- ・行事を開催する際は、お弁当をつける。
→お弁当を出すためには、人数を把握しなくてはならない。
→人数を把握する際に会話ができ、会話が増える。
→行事への参加者も増える。
- ・日頃の活動が大事。



2グループ

テーマ:三世代交流・居場所の活用

■地域の情報を共有

- ・居場所があり、子どもと高齢者の交流機会がある。
- ・老人会が解散してしまったところもある。
- ・認知症の方が増えている。

■理想の目指す地域

- ・ドラフト会議に出る選手やラグビー選手など、アスリートの育成をし、将来三島をアピールしてもらい、更には高齢者を支えてもらえるようにしたい。
- ・認知症を支える地域。
- ・高齢者が子どもに向けてそろばん教室を開催する。
- ・芙蓉台のメインストリートに動く歩道を設置する。

■具体的なアイデア

- ・幼稚園、保育園、小学校、中学校を合併し、その際に空いた土地に若者と高齢者が触れ合うことのできる施設を建設する。
- ・高齢者が今の子どもたちに、いろいろなことを教えることができる環境づくりをする。



3グループ

テーマ:見守りのある地域づくりに向けて

■地域の情報を共有

- 若い人があいさつをしてくれたり、蜂が出た際に駆除してくれた。
- 世代交代や次世代を担う人材育成が課題。

■理想の目指す地域

- 安心していられるような地域。
- 学校を中心に地域みんなが集えるようになりたい。
- 学校を中心としたまちづくり。

■具体的なアイデア

- ジャンニーズを呼び、地域に人を集める。
- クラウドファンディングをし、資金調達を行った上で、新たなイベントを開催する。
- 新しいことで地域みんながつながることができるようになりたい。



4グループ

テーマ:三世代交流・居場所の活用

■地域の情報を共有

- 良い点:北上中学校の生徒たちがボランティア活動へ積極的に参加してくれる。
若い人たちがイベントへ参加してくれる。
- 悪い点:公園内にトイレが1つもない。管理の問題もあるが、導入してほしい。

■理想の目指す地域

- 元気なシルバー世代が増えてくるが、町内の行事や事業に携わってもらえるような地域。
- シルバー人材の有効活用。

■具体的なアイデア

- 歩道の際に草が生い茂っているので、除草しキレイにする。
- 若い世代が戻ってきてくれることが1番だが、シルバー世代が地域のために動いてくれることで、すばらしい地域になる。

